

国道45号 鳴瀬大橋の通学路整備について

[経過]

東日本大震災による災害復旧事業として鳴瀬未来中学校の校舎移転を計画(平成30年1月移転)し、併せて通学路の安全対策事業を行ってまいりました。

国道45号鳴瀬大橋については、歩道整備がなされているものの、強風や冬季の路面凍結に対する安全対策を含めた通学路整備が必要とされておりました。

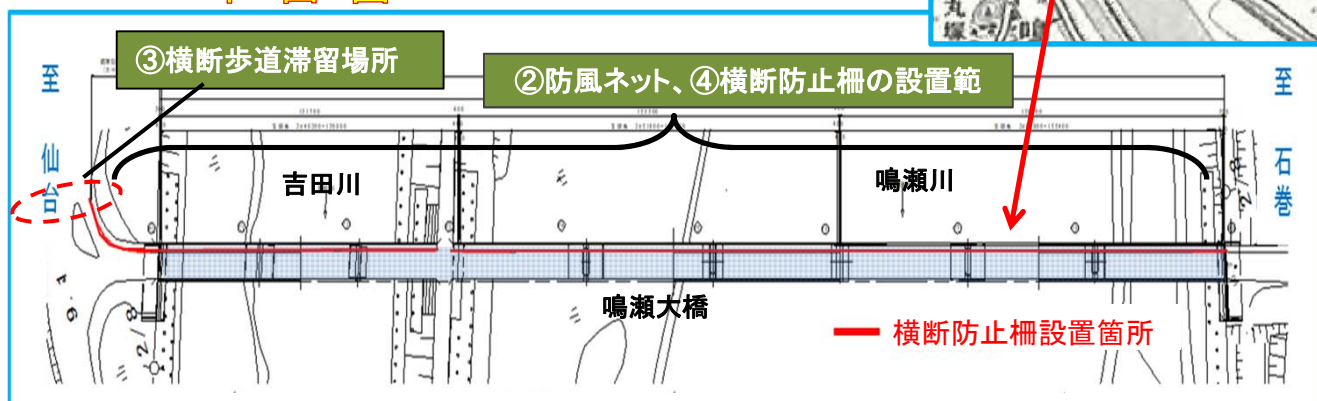
このため本市としては、PTA・地域住民からの強い要望を受け、平成29年8月に、市長・教育長が国土交通省東北地方整備局長、同 仙台河川国道事務所長、同 石巻国道維持出張所長あてに要望書を提出しております。

当該箇所については、国土交通省事業として、平成29年度より国道45号橋梁部への①アクセス通路、②防風ネットの設置、③横断歩道部への歩行者等滞留場所、④横断防止柵の設置がされたことにより、要望した全ての安全対策が完了となりました。

- 対策内容：
- ①アクセス通路(小野地区から国道45号への歩行者用通路)
 - ②防風ネット 延長L=440.8m 高さH=2.0m
 - ③滞留場所(横断歩道部)
 - ④横断防止柵 延長L=450m 高さH=1.1m



平面図



完成写真



完成後 横断図

